

3 - 6 1995年11月1日伊勢原断層付近で発生した地震 (M2.2) An earthquake of November 1, 1995 near Isehara fault (M2.2)

神奈川県温泉地学研究所

Hot Springs Research Institute of Kanagawa Prefecture

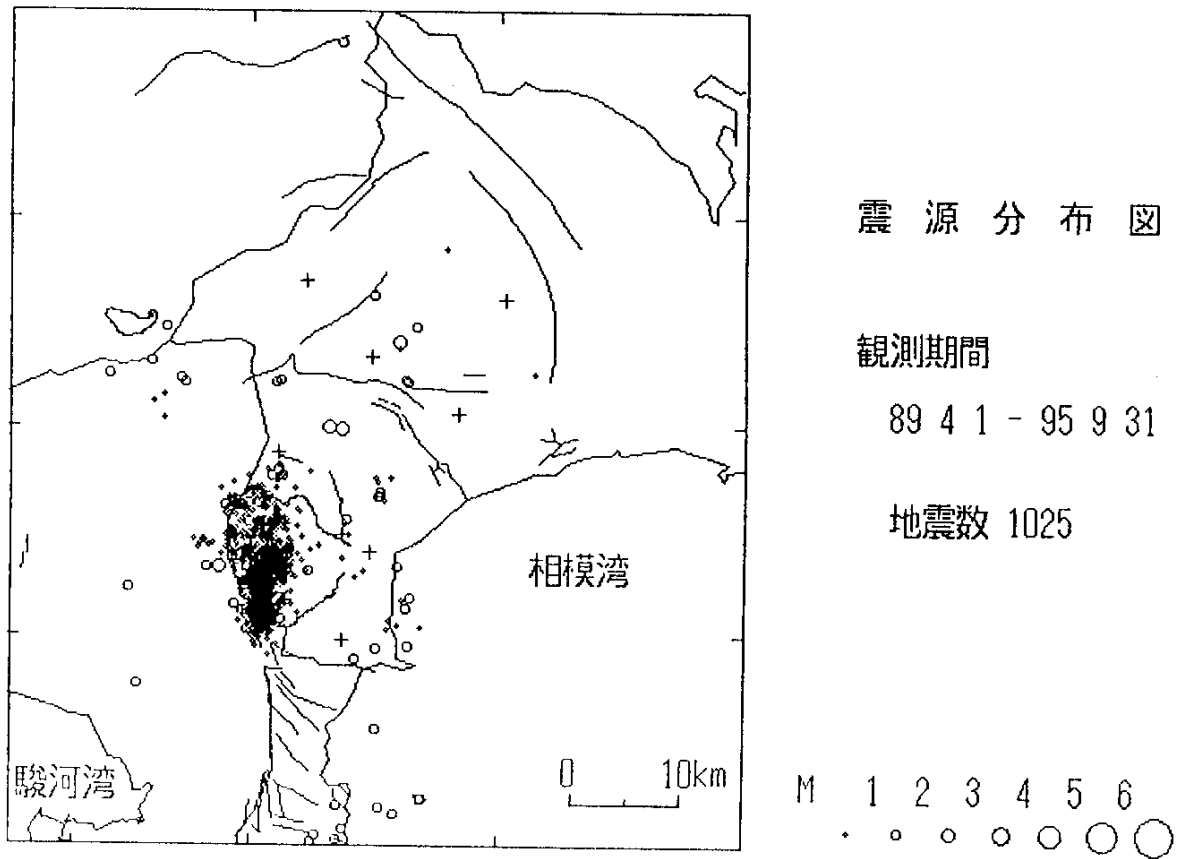
1995年11月1日22時41分、神奈川県中部でM2.2の地震が発生した。温泉地学研究所が決定した震源を第1図に示す。震源の深さは2.3kmと浅く、震央は、伊勢原断層(活動度B)の東方に決まった。余震活動は記録されていない。

この地震は、一部の地域で有感となった。被害報告はなかったが、伊勢原に設置されている市の簡易震度計は16ガルを記録した。他の近隣市町村の震度計や県強震観測テレメータの計測震度計は、作動しなかった。

一般市民の話によると、震動が比較的強かった地域は、伊勢原の狭い範囲に集中していた。揺れ方は、下から突き上げるような震動で、推定される震度は、2もしくは3弱程度である。震動が数秒以内であったため、自然地震か、人工的な振動(ガス爆発など)かとの問い合わせが多かった。

有感範囲と観測点分布の偏りによる震源決定誤差を考慮すると、今回の地震は、伊勢原断層付近で発生したと考えられる。第2図に、10km以浅の震央分布図を示す。期間は、1989年4月から1995年9月までである。伊勢原断層や鶴川断層(活動度C)付近の地震活動は低く、今回のような有感地震は、ほとんど発生していない。

(棚田俊收)



第2図 1989年4月から1995年9月における神奈川県西部地域周辺の浅発地震(10km未満)の震央分布。

Fig.2 Hypocenters shallower than 10km in the western part of Kanagawa prefecture (1989/4-1995/9).